

フォーラム 2022：衛生薬学・環境トキシコロジー  
新型コロナウイルス等感染症予防および拡散防止対策について

1) 対面で行うときの部屋の大きさに比しての対面出席者数

1室の面積が 24500 mm x 約 12400 mm の会場に対し、シアター形式で約 300 席分(A3 及び A2: 313 席)を確保できるところを席間の距離を確保するために 150 席に減らし会場を使用することを予定しています。当日は、この規模の部屋を 2 つ使用予定です。なお、特別講演などは、1 室における密集を避ける様に誘導をいたします。また、ポスター会場は、ポスター発表を偶数と奇数組に分け、1 日で掲載できる枚数を減らし、ポスター発表の通路（約 2300 mm）を確保しながら実施いたします。

2) 健康状態（事前と事後）についての参加者からの報告（特に発熱やのどの痛みなど）

フォーラム 2022 事務局より、参加者に対して HP およびダイレクトメールで参加一週間前の健康観察を実施していただくことをお願いすることや発熱やのどの痛みといった新型コロナウイルス感染が疑われる場合には、参加を控えていただくことを通知いたします。また、ワクチンの接種を勧奨しておきたいと存じます。

3) 講演者（発言者）の前にアクリル板を置かない場合に講演者と聴衆との距離の確保

熊本城ホールのアクリル板を使用予定にしているが、現時点でアクリル板を設置しない場合でも聴衆との距離は 2m 以上距離をあける設定にしております。

4) 手指の消毒液の設置

熊本城ホールの主要な入口等には、アルコール噴霧器の設置をする予定です。

5) 会場の空気交換について

会場常設の換気装置は、24 時間運転であること、さらに、セッション終了時に担当者が出入り口全てを開放し、空気の入れ換えに努めます。

6) その他感染予防対策として実施すること

- ・熊本城ホール 3F 会議室フロアエスカレータ降り口付近にサーモグラフィーを設置いたしますので検温にご協力ください。37.5 度以上の方は別途非接触型の検温器で再度計測を行った上で、入場をお断りする予定です。
- ・感染防止の為、会場入場の際はマスクのご着用必ずお願いいたします。
- ・手洗いの励行をお願いいたします。
- ・会場にて万が一体調が悪くなった場合、速やかにお近くのスタッフにお声がけいただき、適切な対応をとります。
- ・参加費はオンライン参加登録による事前決済を優先し、原則会期中の現金の授受取扱いをできるだけ少なくできるようにいたします。
- ・受付窓口に飛沫感染防止用のシートを設置いたします。
- ・感染症対策の一環で、マスクの配布と製薬企業との協賛で指定医薬部外品の配布をおこないます。
- ・講演会場内の立ち見等が発生しないように、参加者の誘導をおこないます。
- ・入退場時に参加者が混在しないようご案内いたします。
- ・講演時に利用したマイク等は、定期的に除菌シートで消毒いたします。
- ・関係スタッフは、スタッフルーム集合時に必ず体温チェックを行います。
- ・関係スタッフは、会場内ではマスク・フェイスシールなど・使い捨て手袋の着用を徹底いたします。